

平成31年度 当初予算

主な事業

▽公共施設の再編整備
5,222万円

平成29年度に策定した庁舎再編計画基本構想に基づき、長船地区の公共施設（長船支所、ゆめトピア長船、長船分駐所、長船町公民館）について、一体的に整備し、未耐震施設の解消や事務効率の向上を図ります。

▽市民活動の応援
2,622万円

市民の主体的な活動を応援するため、自治会や市民活動団体の公益的な活動に対して助成します。
また、市が提示する地域課題を、市との協働で解決を図る市民活動団体の提案事業に対して助成します。

▽ふるさと納税（応援寄附）の推進
6,333万円

瀬戸内市を応援しようとする個人や団体から広く寄附金を募ります。寄附者に対して

予算概要

全会計の総額は
前年度当初と比べて2.6%減

平成31年度の当初予算は、限られた財源の中、市の持続的な発展を目指し、子育てや教育、生活基盤の整備に力を入れたものとしています。

一般会計の予算額は、前年度当初と比べて4億1,299万円増の183億4,419万円で、合併後最大の予算規模となっています。

また、特別会計は、2億6,126万円減の99億8,723万円、事業会計は、11億2,947万円減の76億201万円となり、全会計の総額は、9億7,774万円減の359億3,343万円となっています。

※山鳥毛購入関連予算については、補正予算として成立したため、本内容に含まれていません。

▽会計別当初予算

区分	予算額(万円)	前年度比
一般会計	1,834,419	2.3%
特別会計	国民健康保険	433,434 △2.5%
	裳掛診療所	2,677 △4.3%
	介護保険	444,943 2.7%
	後期高齢者医療	56,000 △0.3%
	土地開発事業	2,941 △0.6%
	企業団地造成事業	58,728 △31.1%
計	998,723 △2.5%	
事業会計	病院事業	206,946 2.8%
	水道事業	288,882 △25.0%
	下水道事業	264,373 △7.8%
	計	760,201 △12.9%
合計	3,593,343 △2.6%	

▽定住の促進
2,308万円

お試し住宅の運営や協働の空き家活用促進事業補助、移住フェアでの魅力発信、移住相談などを行います。
また、定住促進補助金により東町ひまわり団地と牛窓西浜団地の分譲宅地の販売を促進します。

▽コミュニティ施設の管理・運営
2億5,233万円

指定管理者制度によるコミュニティセンターの管理を行います。
また、老朽化している玉津コミュニティセンターの建て替えや邑久コミュニティセンターの修繕を行います。

▽協働の推進
3,121万円

地域おこし協力隊や集落支援員を活用した協働によるま

ちづくりを推進します。
また、新たな枠組みでの地域自治組織を設立するモデル地区を選定し、まちづくり応援交付金を交付するとともに集落支援員などの人的支援を行います。

▽プレミアム付商品券の発行
4,789万円

消費税率の10%への引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに地域における消費を喚起するためにプレミアム付商品券を発行します。

▽公共交通施策の充実
3,872万円

市営バスの運行やタクシー活用補助、民間路線バスの虫明・長島愛生園の増便などにより公共交通施策の充実を図ります。



市営バス

歳出の内訳

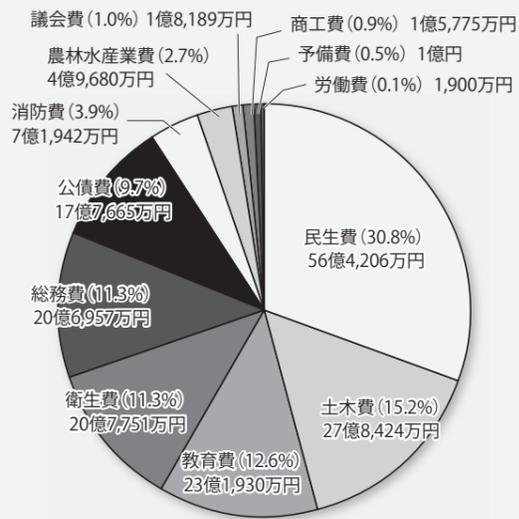
■市の持続的な発展のための投資的経費などを計上

一般会計では、市民活動を応援するための補助金、中学生までの医療費の無料化、小・中学校、幼稚園、保育園などへの外国人講師の派遣、有害鳥獣被害防止対策などの経費を計上しています。

主な投資的経費は、長船地区の庁舎再編事業、コミュニティ施設やJR駅前等の整備事業、学校施設長寿命化計画に基づく整備事業、教育施設や市役所本庁への省エネエアコンの設置・照明のLED化などとなっています。

特別会計では、国民健康保険特別会計の給付費やヘルスアップ事業費、介護保険特別会計の給付費や介護予防事業費、後期高齢者医療特別会計の保健事業費、土地開発事業特別会計の分譲宅地販売促進経費などを計上しています。

また、事業会計では、病院事業会計の駐車場整備費や医療機器購入費、水道事業会計の施設整備費、下水道事業会計の管渠整備費などを計上しています。



歳入の内訳

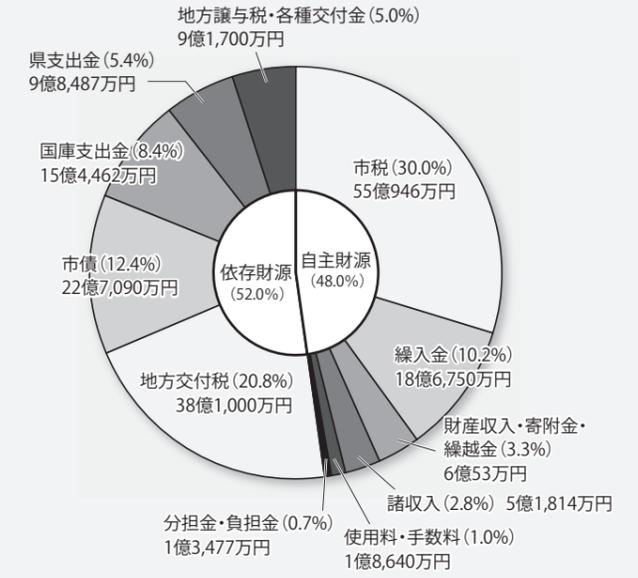
■市税・財産収入は増加、地方交付税・市債は減少

一般会計の歳入のうち、市税は、景気の動向や主要企業の設備投資などにより、前年比13.3%（6億4,742万円）増の55億946万円を見込んでいます。

財産収入は、メガソーラー事業の開始に伴い錦海塩田跡地の貸付料収入の増加などにより、前年比63.4%（1億9,043万円）増の4億9,056万円を見込んでいます。

地方交付税は、普通交付税の合併算定替え特例期間の終了による段階的な削減や収増に伴う基準財政収入額の増加などにより、前年比9.3%（3億9,000万円）減の38億1,000万円を見込んでいます。

市債は、上水道事業に対する出資金の減額などにより前年比10.8%（2億7,600万円）減の22億7,090万円となっています。



▽証明書のコンビニ交付
1,002万円

マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアで住民票の写し、戸籍証明、印鑑証明、所得証明を取得できるサービスを運用します。

▽小児医療費の助成
1億6,169万円

中学生までの医療費を無料化し、子育て家庭を支援します。

▽生活困窮者の自立支援
1,972万円

生活困窮者を支援するため、自立に向けた支援プランの作成、家計相談、就労機会の提供、居住確保給付金の交付などを行います。

▽裳掛こども園送迎駐車場の整備
4,538万円

裳掛小学校の旧プールを解体撤去し、裳掛こども園の送迎用駐車場を整備します。

▽放課後児童クラブの運営
1億3,634万円

放課後児童クラブについて

▽夢二のふるさと芸術交流プロジェクトの実施
648万円

企業版ふるさと納税を活用し、竹久夢二作詞の曲を課題曲とした音楽コンクールやプレミアムコンサートを開催します。また、実行委員会主催による市民参加型の行事を実施します。



昨年開催の夢二コンクール

▽長船学校給食調理場調理業務などの民間委託
3,654万円

8月から長船学校給食調理場での調理・配送・洗浄業務を民間業者に委託し、実施します。

▽体育施設の改修
2,135万円

牛窓グラウンドトイレの改修工事を行います。また、使

て、指定管理者制度や委託による運営を行います。

また、邑久地区に民間運営のクラブを1施設誘致します。

▽各種予防接種の実施
9,068万円

子どもや高齢者の予防接種を実施します。

また、流行している風しんについて、予防接種の機会がなかった世代の男性に対しての抗体検査などを行います。

▽CO₂排出削減対策の実施
4億4,327万円

環境省の公共施設等先進的CO₂排出削減対策モデル事業により、教育施設などへの省エネエアコンの設置と照明の省エネ改修、市役所本庁舎の照明のLED化により、CO₂排出削減対策に取り組みます。

▽有害鳥獣被害防止対策の強化
2,960万円

有害鳥獣による農作物被害の削減を図るため、防護柵等設置補助金、捕獲事業補助金を拡充します。

▽新市民病院の整備
1億834万円

旧病院跡地に整備する駐車場の外構および舗装工事を行い、通院や入院する人の利便性の向上を図ります。

▽医療機器の整備
990万円

超音波診断（エコー）画像などを動画で保存するシステムの整備や携帯心電計の更新、避難用担架（エアーストレッチャー）の購入などを行います。

▽上水道施設の統合整備
7億258万円

福山浄水場施設の更新整備、北島送水管の布設工事を行い、安定した水の供給を図ります。

財政健全化に向けた取組

平成30年10月に策定した財

また、鳥獣被害防止対策協議会によるセミナーの開催、地域おこし協力隊の採用による捕獲・防護対策などを実施します。

▽社会資本整備総合交付金による市道整備
3億910万円

市道錦海師染線の整備、市道舗装の個別施設計画策定、橋梁点検などを行います。

▽JR駅前などの整備
6億5,030万円

市内3駅のトイレ、駅前広場などの整備を行います。



邑久駅前広場

▽牛窓海遊文化館の改修
382万円

朝鮮通信使に関する資料や牛窓だんじりを効果的に展示

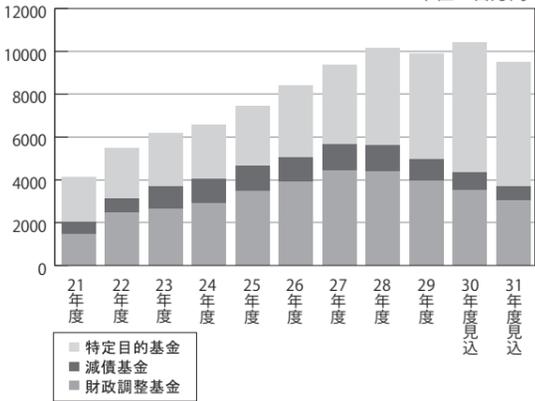
政運営適正化計画に沿って、持続可能で安定した財政運営の実現に向け、財政健全化に取り組んでいきます。

具体的には、市有地の貸付けによる収入の確保、公営企業会計繰出金の抑制、市単独補助金の見直し、事業用機器の更新時期の見直し、施設の統廃合などに積極的に取り組み、地方交付税の削減や人口減少社会の課題に対応します。

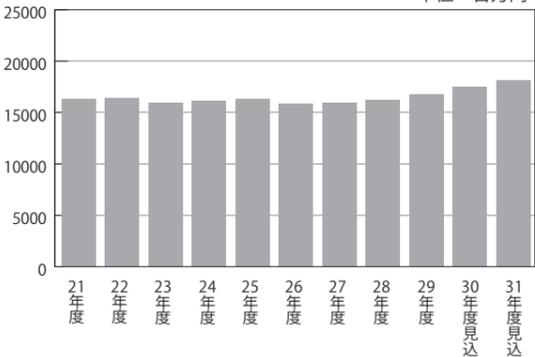
基金・市債残高の状況

平成31年度は、JR駅前等整備事業、公共施設の適正管理に向けた庁舎再編、施設長寿命化事業などの生活基盤の整備や子育て関連施策など将来に向けた投資を行い、魅力ある瀬戸内市の創出に取り組みすることとしています。財源不足に対応するために財政調整基金を5億円取り崩して予

基金残高の状況（普通会計） 単位：百万円



市債残高の推移（普通会計） 単位：百万円



するために施設整備を行います（本年度は実施設計のみ）。

▽黒井山グリーンパークの駐車場トイレの改修
545万円

道の駅の活性化のために、洋式化も含めたトイレの改修を行います（本年度は実施設計のみ）。

▽消防新防火衣の整備
1,773万円

新基準に対応した防火衣に更新し、消防活動の安全性の確保を図ります。

▽災害特殊水槽付ポンプ車の整備
7,700万円

水害事情が不利であっても効果を発揮できる車両に更新し、大規模災害や特殊火災にも効果的な消火活動ができる体制を整えます。

▽英語教育、英語活動の推進
4,159万円

幼児期から小・中学校までに英語になれ親しむ機会を確保し、コミュニケーション能

力の素地を養うため、小・中学校、幼稚園、公立保育園に外国人講師を派遣し、英語教育、英語活動の充実を図ります。

▽教育支援員などの配置
1億6,243万円

教育支援員、非常勤講師や担任などの配置により、きめ細かな教育を行います。

▽支援員などの配置

区分	配置
幼稚園	支援員、非常勤講師や担任、巡回指導を行う専門相談員、預かり保育員
小学校	支援員、非常勤講師や担任、図書館司書、業務アシスタント
中学校	支援員、非常勤講師や担任、図書館司書、生徒指導員

▽学校施設の整備
6億8,938万円

学校施設長寿化計画に基づき、牛窓西小学校特別教室棟、邑久小学校南棟プール、便所棟など、国府小学校校舎、行幸小学校校舎、牛窓中学校校舎、牛窓東幼稚園園舎の改修のための実施設計や改修工事を行います。

計画に基づく整備の財源とする学校教育施設等整備事業債の借入れなどにより、本年度末では前年度末と比べて6億2,799万円増加し、約181億847万円となる見込みです。

事業会計においても、上水道施設の統合整備などにより借入が増加しており、市全体の市債残高は約382億円となる見込みです。

財政課
☎0869・22・3905